

2011年度 日本地震工学会大会論文優秀発表賞

日本地震工学会では、日本の地震工学の将来を担う若手地震工学者の研究を応援するため、2009年の年次大会から「優秀論文発表賞」を設けました。受賞候補者は、年次大会に著者として論文投稿し、発表した方のうち、大会開催年度末時点で満35歳以下の正会員または学生会員の方です。

2011年優秀論文発表賞の受賞者は、該当する全ての受賞候補者の中から理事会による審議を経て、下記の13名と決定いたしました。心よりお祝い申し上げます。

(五十音順)

会員種別	受賞者	発表論文
学生会員	加藤 一紀 君 (早稲田大学)	液状化層の粒径が抑止杭の地盤流動抑制効果に与える影響
正会員	壁谷澤 寿一 君 (建築研究所)	2011年東北地方太平洋沖地震による建築物等の被害調査結果に基づく津波荷重の評価(その2)鉄筋コンクリート造建築物被害に基づく検討
正会員	川島 学 君 (三井住友建設(株))	2011年東北地方太平洋沖地震の前後における建物剛性の低下現象と損傷評価
正会員	小林 正人 君 (明治大学)	免震建物の設計用地震荷重に関する研究 その4 実建物を想定した応答評価の比較
学生会員	汐満 将史 君 (筑波大学)	建物に取り付けた単一加速度センサーから大地震時の建物損傷度を判定する方法に関する研究(その4)実大木造振動実験前後のステップ・ランダム加振による周期の伸びと最大層間変形角の関係
学生会員	焦 瑜 君 (東京工業大学)	曲げ降伏型鉄骨梁の塑性変形能力と梁端フランジ歪の解析的検討
正会員	高瀬 裕也 君 (飛島建設(株))	増幅機構付制震装置で耐震補強された建築物の補強効果の検証(その1:建築物の状況調査)
正会員	林元 直樹 君 (気象研究所)	緊急地震速報における東南海海底地震計活用のための走時補正・マグニチュード補正の検討
学生会員	藤生 慎 君 (東京大学)	大規模地震災害後の迅速な建物被害認定のための遠隔認定システムの開発
学生会員	藤田 航平 君 (東京大学)	粒子法による詳細な津波解析のための都市モデル構築手法の開発
学生会員	松田 紳吾 君 (明治大学)	免震建物の設計用地震荷重に関する研究 その2 応答増幅に及ぼす高次モード応答の影響分析
正会員	三浦 弘之 君 (東京工業大学)	2010年ハイチ地震の被害地域における高分解能衛星画像のテクスチャ解析
正会員	山本 健史 君 (戸田建設(株))	軟弱地盤に建つ超高層RC造集合住宅の地震観測(その2 2011年東北地方太平洋沖地震における応答)